

# 1 学校研究

## (1) 研究主題

「対話的に学び合い、考えを深める授業づくり」

～ 国語科の読む力をつけるために ～

### ☆めざす児童像

①目的や条件に応じて必要な情報をしっかり読み取れる子

(「学びの12か条+」 …5条)

②根拠を示しながら対話により読みを深める子

(「学びの12か条+」 …3条)

## (2) 主題・副題設定の理由

昨年度は「共に学び合い、考えを深める授業づくり～国語科(読むこと)を中心として～」を研究主題に掲げ、めざす児童像を ①自分の考えとの違いを考えながら聴ける子 ②目的に応じて文章から必要な情報を読み取れる子 ③根拠や筋道を明確に表現できる子 として取り組んできた。

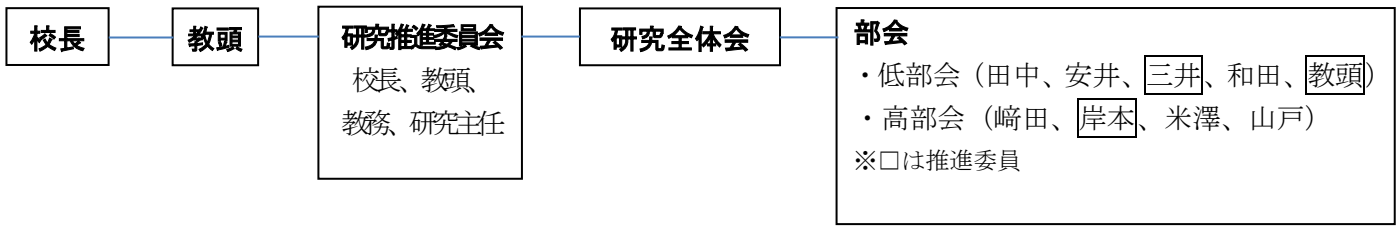
その際、国立教育政策研究所の作成した『小学校国語科映像資料 ～言語活動の充実を図った「読むこと」の授業づくり』で行われている授業を目ざして、研究を進めていった。その中で言語活動の充実のため並行読書を行ったり、言語活動検討会でつきたい力やモデルについて検討したりすることを中心に行った。そうすることで、見通しをもって取り組むことができ、単元の学習がスムーズに流れるようになり、児童が「おもしろそう」「もっと工夫してみたい」と意欲的になった。

また、学習の基盤づくりとして、全校が共通して取り組む「話し方・聴き方ステップ」を作成した。6年生が全校集会でモデル授業を行ったり、他学年の様子を観て学ぶ交流授業を行ったりして、良い話し方・聴き方のイメージを持つことができた。教室にも達成率や重点目標を掲示することでめざす姿がはっきりし、話し方・聴き方ステップができたと感じている児童の割合が増えた。

学力調査の結果を見ると、国語科の「読む力」「書く力」が少しずつついてきているように感じられるが、問題を正確に読み取ることや条件に合わせて正しく書くことにまだ課題が見られる。また、発言する子が固定化しているので、対話的な授業を推し進め、全員が参画できるように形態を工夫する必要がある。教材の内容を読み取り、自分なりの考えをまとめる一人学習もまだ十分でない。

そこで今年度は、研究主題を「対話的に学び合い、考えを深める授業づくり～国語科の読む力をつけるために～」とし、「改訂 いしかわ学びの指針12か条【学びの12か条+】」の中から5条と3条を本校の重点項目ととらえ、めざす児童像を①必要な情報をしっかり読み取れる子②根拠を示しながら対話により読みを深める子と設定した。新学習指導要領に示された「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して、対話的に学ぶための学習基盤づくりを行ったり、対話的に学び合うための授業改善を行ったりして、国語科の「読むこと」の指導法の向上を図っていく。さらに、つきたい力がついているか自作問題(プラス1)等を使って検証し、単元構成や授業内容の改善も図っていく。

### (3) 研究組織と進め方



- ①研究推進委員会の推進のもとに、研究全体会の研修内容を充実させ、研究を進める。
- ②各部会では、指導案の作成・検討，日常の授業における取り組み方の情報交換等を行う。
- ③全学級で研究授業を行う。研究全体会で教材研究・指導案検討・模擬授業・授業整理会・講話等を行い、主題に迫る。
- ④講師を招聘し、国語教育についての研修を深める。
- ⑤研究先進校の視察をし，報告会を行って研修内容を共有し、実践に生かす。
- ⑥PDCAサイクルを基本とし、研究授業等で見えてきた課題を日々の実践に活かしていく。

### (4) 研究の内容

#### ①一人学習

#### ②根拠を基にするノートづくり

#### ③発問の工夫

#### ④対話ワード

#### ⑤振り返り

#### ⑥プラス1問題による検証

### (5) 研究仮説

①一人学習 ②根拠を基にするノートづくり ③発問の工夫 ④対話ワード ⑤振り返り ⑥プラス1問題

以上6点の研究を推進することで、めざす児童像に迫り、読む力が向上するであろう。

### (6) 授業を見る視点

- ①児童の課題意識は高まったか。
- ②授業を通して児童の学びは深まったか。
- ③授業のねらいは達成できたか。

(7) 研究計画

| 期日  |    | 研究会等          | 内容   |
|-----|----|---------------|--|
| 4月  | 19 | 研究全体会         | 研究主題・研究内容・研究計画の決定                                      |
| 5月  | 17 | 研究全体会         | 研究授業①5年<br>諸江指導主事による研修会<br>計画訪問に向けて<br><br>対話ステップチェック  |
| 6月  |    | 計画訪問          | 研究授業②4年  |
| 7月  |    | 研究全体会         | 研究授業③2年<br><br>教師・児童アンケート<br>対話ステップチェック                |
| 8月  |    | 研究全体会         | 1学期の実践交流   |
| 9月  |    | 研究全体会         | 2学期の取り組み確認<br>要請訪問に向けて                                 |
| 10月 |    | 要請訪問<br>研究全体会 | 研究授業④3年<br><br>対話ステップチェック                              |
| 11月 |    | 研究全体会         | 研究授業⑤6年  |
| 12月 |    | 研究全体会         | 研究授業⑥1年<br>研究のまとめ方について<br><br>教師・児童アンケート<br>対話ステップチェック |
| 1月  |    | 研究全体会         | 研究のまとめと反省  |
| 2月  |    | 研究全体会         | 今年度の成果と課題、来年度に向けて<br>標準学力検査(CRT)<br>対話ステップチェック         |
| 3月  |    | 研究全体会         | 来年度に向けて  |

(8) 検証方法

- 学力調査や評価テスト、学期ごとのまとめテストの結果から検証を進め、次学期への取組を共通理解する。
- 2月にCRTテストを実施し、学力の定着を検証し、次年度への取組に生かす。
- 児童アンケート及び教師アンケートを行う。

# 研究主題

## 対話的に学び合い、考えを深める授業づくり

～ 国語科の読む力をつけるために ～

